

## 南電工創立50周年記念式典

# 飛躍と発展を祈念



節目の年を盛大に祝った記念式典  
＝薩摩川内市のホテルグリーンヒルで

【南電工（島田実社長）は23日、薩摩川内市のホテルグリーンヒルで本社および各支店・営業所、OBら約190人が出席して「50周年記念式典」を開き、これまでの功績を称えるとともに、さらなる飛躍と発展を祈念し、節目の年を盛大に祝った。同社は昭和32年6月創業。鹿児島市の本社をはじめ、2支店、5営業所、1駐在所を構え、社員数は167人。

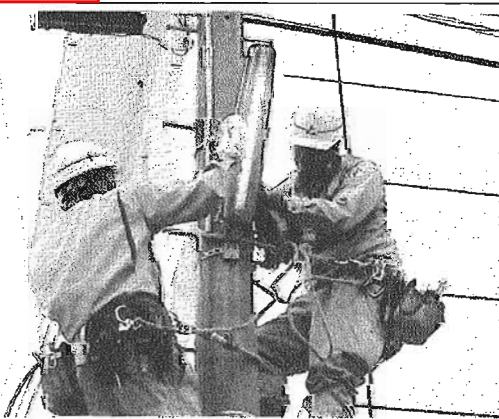
式典の冒頭、島田社長が「わが社は現会長が宮之城で電気工事業を起し、昭和36年に九州電力などについて分りやす

じめ、2支店、5営業所、1駐在所を構え、社員数は167人。式典の冒頭、島田社長が「わが社は現会長が宮之城で電気工事業を起し、昭和36年に九州電力などについて分りやす

く解説し、一連の活動で気分転換でのストレス発散を」とアドバイスした。祝宴では、島田輝保会長が50周年を振り返りながら感謝の言葉を述べ、卒寿会の中尾正巳氏の乾杯の音頭で開宴。樋脇町の丸山太鼓や演歌歌手の加藤よし美の歌謡ショー、カラオケ等のアトラクションで盛り上がり、最後に山元亨取締役が加治木営業所長の万歳三唱で閉会した。

各種表彰は次の通り。永年勤続表彰：30年以上出口信行 稲留一成（加治木）山元確（国分）▽同・20年以上徳永章（鹿児島）山下和信（加治木）中島京子（大口）▽同・10年以上川崎秀隆 梶原香織（鹿児島）新屋敷幸生 田畑学（横川）永田秀雄（国分）▽

また同日は、式典に先立ち、鹿児島市で恒例のボランティア活動を行った。社員約20人が参加し、外灯の点検や清掃活動に取組んだ。作業は、下荒田2丁目、工務部、B B I Q部の



外灯の状況をチェックする参加者＝鹿児島市の本社事務所周辺で

## 外灯を点検・清掃

### 南電工がボランティア活動

恒例となった活動に、大浦良一取締役工務部長は「毎年の記念行事として、社員にもその意識が浸透しつつある。社会貢献の気持ちを忘れず、活

社員が3班ずつに分かれ、電柱に取り付けられた外灯の電球や自動点滅器、カバー等をチェックした。不良箇所については無償で交換、補修等を行った。

## 農道の土砂など除去

### 農道の土砂など除去

【南電工（島田実社長）は23日、南さつま市金峰町の阿多地区農道沿いに群生している雑草の除去作業をボランティアで実施した。

この作業は、同町阿多小学校のPTAなどから「大雨による増水などで、農道の路側帯が土砂や雑草が堆積して幅員が狭く

た」と話した。同社は、同町宮崎地区から高橋地区へと走る農道と、その支線を中心に実施。現場では、重機を使

って堆積する土砂を次々に2トトラックへと積み込んだ。社員らの懸命な作業により農道周辺は見違えるほどきれいになった。

同社は、同町阿多小学校のPTAなどから「大雨による増水などで、農道の路側帯が土砂や雑草が堆積して幅員が狭く

た」と話した。同社は、同町宮崎地区から高橋地区へと走る農道と、その支線を中心に実施。現場では、重機を使

って堆積する土砂を次々に2トトラックへと積み込んだ。社員らの懸命な作業により農道周辺は見違えるほどきれいになった。

同社は、同町阿多小学校のPTAなどから「大雨による増水などで、農道の路側帯が土砂や雑草が堆積して幅員が狭く

た」と話した。同社は、同町宮崎地区から高橋地区へと走る農道と、その支線を中心に実施。現場では、重機を使

って堆積する土砂を次々に2トトラックへと積み込んだ。社員らの懸命な作業により農道周辺は見違えるほどきれいになった。

同社は、同町阿多小学校のPTAなどから「大雨による増水などで、農道の路側帯が土砂や雑草が堆積して幅員が狭く

た」と話した。同社は、同町宮崎地区から高橋地区へと走る農道と、その支線を中心に実施。現場では、重機を使

## 努力と知恵で成長

### 友原建設・友和会が安全大会

【友原建設（友原菊二朗社長）と同社取引企業で組織する友和会（嘉川康之会長）の19年度安全大会が、奄美市の奄美サンプラザホテルで26日あ

り、安全週間を前に出席した約80人が無事故無災害の決意を新たに

した。労働災害で亡くなった方々へ黙とうを捧げたあと、挨拶に立った友原社長が「国の経済は上昇基調にあるといわれるが、

地方はまだまだ厳しい状況が続いている。しかしこんな時代だからこそ逆

にチャンスも生まれる。努力と知恵でともに成長

しよう。また、安全管理の取り組みは企業の姿勢そのものを問われる重要なもの。きょうは1日真剣に学び、即実践

できるようお願いしたい」と話した。嘉川会長も「厳しい時代を生きていくには互いの協調体制が肝

要」とした上で「大会を契機に安全第一の認識を高めてほしい」と挨拶した。

社内安全パトロールの年間結果報告および熱中症対策についての説明に続いて、雇用・能力開発機構鹿児島センターの百枝重憲氏が安全講話の中

で過去に起きた労働災害を例に挙げ、「現場代理人の方は雇用の際、必ず健康診断書や履歴書をチェックすることが大事。そのことが自分および会社を守ることにつながる」と話した。

このあと各部の安全目標発表、安全の誓い、安

全コールを行い、出席者らは無事故無災害の決意を新たにしていた。

そのことが自分および会社を守ることにつながる」と話した。

このあと各部の安全目標発表、安全の誓い、安

全コールを行い、出席者らは無事故無災害の決意を新たにしていた。

そのことが自分および会社を守ることにつながる」と話した。

このあと各部の安全目標発表、安全の誓い、安

全コールを行い、出席者らは無事故無災害の決意を新たにしていた。

そのことが自分および会社を守ることにつながる」と話した。

このあと各部の安全目標発表、安全の誓い、安

## 志布志市7業者協力が奉仕作業

# 橋の排水口など清掃

志布志市有明町の建設業者などで構成する7業者協会（立脇秀男会長・株チワキ）は21日、

同町に架かる橋の排水溝を清掃作業し関係者から喜ばれた。



同会は昨年結成され地域に奉仕しようとして、会員から橋の両端の排水が悪く水たまりもでき、通行の不便を感じるのとから、台風シーズンを前にきれいにしようという2回目の奉仕作業となった。

参加者約25人を前に立脇会長が「昨年

同町に架かる橋の排水溝を清掃作業し関係者から喜ばれた。

同会は昨年結成され地域に奉仕しようとして、会員から橋の両端の排水が悪く水たまりもでき、通行の不便を感じるのとから、台風シーズンを前にきれいにしようという2回目の奉仕作業となった。

参加者約25人を前に立脇会長が「昨年

同町に架かる橋の排水溝を清掃作業し関係者から喜ばれた。

## SPACE HOUSE が鹿児島に新登場



簡単、スピーディーな作業・安全性、快適性を重視・コンセント、照明・換気扇付・運搬時のコストダウン化  
ハウス事業部  
鹿児島支店  
鹿児島市永吉町（アリーナ近く）  
☎ (099) 250-5060  
FAX (099) 285-5999  
販売・リース 県下総代理店  
串本支店  
いちき串木野市さつま山（R3号線沿）  
☎ (0996) 32-2839  
FAX (0996) 32-4156

中央仮設株式会社  
☎ (099) 229-5900